

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

市町村名 鎌ヶ谷市
 本事業の担当部局名 総務企画部企画財政課企画政策室

事業メニュー	優良事例の横展開支援
区分	結婚に対する取組
関連事業メニュー	1-(3) その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組
個別事業名	婚活事業
実施期間	交付決定日～平成31年3月31日
所要見込額	463千円 補助率：1/2（交付金所要額：231千円）
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>鎌ヶ谷市では、「鎌ヶ谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、少子化対策、移住者の増加及び定着、暮らしやすい社会づくりに総合的に取り組んでいるところである。その基本目標の1つとして「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり」をあげ、その施策の基本的方向として</p> <p>①安心して子育てできる環境づくり ②若い世代の経済基盤の確保と子育てに係る経済的負担の軽減 ③妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 ④教育環境の充実及び児童生徒の健康と安全の確保</p> <p>の4つをあげている。</p> <p>本事業は、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に位置づけ、若い世代(未婚者)に対する対策として、将来、結婚・妊娠・出産・子育てをする若者に、働くことや生活すること(必要経費や資金計画等)、結婚や出産、子育てなどの知識や情報提供を行うライフデザイン教育とあわせて、「出会いの場やきっかけが無い」「異性との接し方がわからない」といった結婚への希望を叶えることを目的として、出会いの機会の創出や結婚に向けたセミナーを実施するもの。</p>
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容)</p> <p>未婚者が感じる将来への不安を解消するとともに、「出会いの場やきっかけが無い」「異性との接し方がわからない」といった悩みを解消し、結婚への希望を叶えることを目的として、出会いの機会の創出や結婚に向けたセミナーを実施することにより、若い世代の結婚を支援するもの。</p> <p>また、当該事業の実施にあわせて、「ライフデザイン事業」と連携し、結婚を希望する未婚者を対象としたライフデザインセミナーを実施し、若い世代にライフデザインに関する知識等を普及し、具体的な将来像をイメージすることによって将来に対する不安を解消するものとする。</p> <p>①婚活イベント実施(年2回実施)(463千円) <1回目>(参加者60人) 本市の地域資源である「ファイターズ鎌ヶ谷スタジアム」において、婚活イベントを市が民間事業者へ委託して実施し、若い世代に出会いの場を提供することにより、市民の定住促進及び市外からの流入人口の増加を図ることを目的とする。役割分担として、市は、委託のほか参加者の募集やイベントの周知等を実施し、民間事業者はイベントの管理運営を行う。</p> <p>全国的にも有名な「鎌ヶ谷スタジアム」のネームバリューを活かして市内外から若い世代の男女を集め、プロ野球選手との交流も交えつつ、試合を観戦しながら婚活パーティーを実施するものである。</p> <p>なお、婚活イベント開催前に、セミナーを開催する。</p> <p>【委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催費(201千円)(200,160円) <ul style="list-style-type: none"> 応募受付料 @108,000円×1回=108,000円 セミナー講師報償費 @2,160円×1回=2,160円 市内在住・在勤者割引分負担料市負担分※ @6,000円×15人=90,000円 ※当日イベント運営人件費に充当 ・消耗品費(7千円) <p><2回目>(参加者30人) 市内公共施設において、体験型婚活イベントを市が民間事業者へ委託して実施し、会話が不得手な方にも共同作業や共通の話題を通じて婚活の楽しさを感じていただき、結婚への意欲を高めるきっかけとしていただくことを目的とする。役割分担として、市は、委託のほか人的協力や会場の手配、イベントの周知等を実施し、民間事業者はイベントの企画管理を行う。</p> <p>なお、婚活イベント開催前に、セミナーを開催する。</p> <p>【委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催費(216千円)(216,000円) <ul style="list-style-type: none"> 応募受付料 @162,000円×1回=162,000円 セミナー講師報償費 @2,160円×1回=2,160円 事務用消耗品費 @5,400円 ポスター印刷費 @14,040円 当日イベント運営人件費 @32,400円×1日=32,400円 ・ポスター掲出料(32千円) <ul style="list-style-type: none"> ※支払先：新京成電鉄(株) ・消耗品費(7千円)

<p>・個別事業の重要業績評価指標 (KPI) 及び定量的成果目標</p>	<p>①婚活イベント<2回実施 合計> 参加目標人数(1回目60人、2回目30人)とその達成率(1回目80%、2回目100%) 次も参加したいと思った参加者の割合(70%) 婚活イベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合(70%)</p> <p>②魅力アップセミナー<2回実施 合計> 参加目標人数(40人)とその達成率(80%) 婚活への意欲が高まった参加者の割合(70%)</p> <p>③ライフデザイン事業との連携 ライフデザイン啓発冊子を受け取り説明を受けた参加者数(60人) ライフデザインを考えるきっかけとなった参加者の割合(70%)</p>
<p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>	<p>千葉県が実施するスマホアプリ「ちばMy Style Diary」事業と連携し、当市の婚活事業をアプリに掲載する。</p>
<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>	<p>セミナーは、結婚に関する豊富なデータや経験を持つ民間が主体となって講義を行い、市は、関連情報の提供や会場の手配、広報などを行う。 婚活イベントは、市と民間の協働事業として実施する。民間はイベントの企画や運営管理などを行い、市は会場の手配や広報、参加者の募集などを行う。 なお、市は、別途民間が市内で行う婚活イベントとも周知面などで連携し、婚姻率向上につなげていく。</p>
<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 鎌ヶ谷市市民活動推進課男女共同参画室 (配慮すること) 事業の実施にあたっては、性別役割分担など、特定の価値観の押し付けやプレッシャーを与えることがないよう留意する。</p>
<p>・委託契約の有無及び契約方式</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 ■有(以下の①～③から該当するものを選択してください) □無 □①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) □②競争入札方式 ■③随意契約【事業の内容:婚活イベント実施委託 (①を除く) [随契約の理由:当市の資源を生かした婚活イベントのノウハウを持つ業者が1社のため。]</p>
<p>・システム等導入に係る管財部局の確認</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無:□有(取組名:) ■無 □有の場合の担当部局:</p>

(注)

- 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。併せて、「うち交付金所要額」には「所要見込額」に補助率を乗じた額(千位未満切り捨て)を記入すること。
- 「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、区分(①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③結婚新生活支援事業)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組連携しているのかを記載すること。
- 「事業内容」には、個別事業の具体的内容を記載する。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、毎年、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
(過去に設定したKPIも別紙に記載すること。)
- 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載する。
- 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入する。
- 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関係部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。
- 「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。
- 「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業を実施する場合)。